

平成 25 年度 第 1 回東京都細胞検査士会役員会 議事録

日 時： 平成 25 年 6 月 22 日（土） 11:30～13:30

会 場： 東京医科大学 第 1 臨床講堂

出席者： 青木・浅見・石井・石山・五十嵐・岡・片山・金室・郡・小松・笹井・塩森・渋谷・庄野・
田口・津田・長尾・中島・仁平・畠山・濱川・葉山・藤田・藤山・町田・松原・三宅・矢野・
藪下・吉田・若槻（あいうえお順） 31 名

委任状：和泉・上野・梅澤・阿部・瀬田・古田 6 名

議事録： 葉山・仁平

会則に基づき 37 名の幹事・監事により平成 25 年度第 1 回東京都細胞検査士会役員会として会議を開催する。

庶務：笹井氏により議事進行を行う。

議 題

報告事項

1. 会長報告(小松会長)

1) 第 54 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）協力要請に対して学会長に代わり謝辞があった。

2) 日本臨床学会報告

今後の学会開催予定

- | | | | | | | |
|-----------|---|----|------------|---|-----|---------|
| ①平成 25 年度 | 春 | 東京 | 根本則道 先生 | 秋 | 大阪 | 若狭研一 先生 |
| ②平成 26 年度 | 春 | 横浜 | （故）中山裕樹 先生 | 秋 | 山口 | 亀井敏昭 先生 |
| ③平成 27 年度 | 春 | 鳥取 | 紀川純三 先生 | 秋 | 名古屋 | 越川 先生 |

3) 庶務委員会報告

細胞検査士数：6852 名、細胞診専門医 2550 名（平成 24 年 11 月 9 日現在）

細胞検査士正会員登録数約 15%前後

4) 細胞検査士会役員会報告

平成 25 年度より、日本臨床細胞学会の法人格が変更するのに伴い、今後細胞検査士の資格更新に必要な単位が、現行の 180 点から 280 点へ変更となる。

東京都支部会に加入することにより、4 年間で 100 点が付与される。

5) 平成 25 年度予定

- ①6 月 22 日 第 41 回東京都細胞検査士会学術研修会：実施委員長：三宅真司技師
- ②7 月 8～20 日 細胞検査士講習会 東海大学 実施委員長：伊藤 仁技師
- ③7 月 13 日 東京都支部学術集会 会長：畠山重春技師
- ④8 月 3～4 日 細胞検査士ワークショップ 東京 実施委員長：石井保吉技師
- ⑤8 月 24～25 日 細胞検査士教育セミナー 東京 実施委員長：小松京子技師
- ⑥8 月 31～9 月 1 日 細胞検査士教育セミナー 岡山 実施委員長：畠 榮技師
- ⑦9 月 7 日 関東連合会学術集会 千葉 会長：柴 光年先生
- ⑧11 月 1・2 日 日本臨床細胞学会秋期大会 大阪 会長：若狭研一先生
- ⑨平成 26 年 2 月 15 日 第 42 回東京都細胞検査士会学術研修会 実施委員長：東京都検査士会会長
- ⑩平成 26 年 2 月 22～23 日 細胞検査士ワークショップ 新潟 実施委員長：伊藤 仁技師

2. 学術委員会報告

1) 第41回東京都細胞検査士会学術研修会役割分担について(三宅実施委員長)

研修会役割分担が発表された。研修会アンケートを実施すると報告があった。

2) 第42回東京都細胞検査士会学術研修会 実施委員長について(小松会長)

今回のみ実施委員長を小松会長が代行し、世話人として渋谷技師にお願いする。

3. 広報委員会報告(三宅代表幹事)

①ホームページのリニューアル

②子宮の日の活動：活動日：4月21日(日) 場所：大丸松坂屋上野本館入り口 参加者：19名
配布数：1400部 啓発資料施設配布2600部(配布可能な資料が500部ある)

子宮の日の活動に東京都会長及び副会長不参加を指摘されていると報告があった。

4. 国際委員会報告(片山副会長)

第5回 日韓細胞診セミナーが開催され、今回は韓国からも参加があった。

第6回 日台韓 細胞診セミナーが3月に開催予定。

5. 庶務委員会報告(仁平代表幹事)

物故会員

細胞検査士 沼田貴子様(株) エスアールエル羽村ラボラトリー 平成25年5月22日ご逝去
検査士会として弔電を出した。

物故会員に対する東京都検査士会の今後の対応については審議事項とする。

審議事項

1. 学術委員会

1) 第42回東京都細胞検査士会学術研修会について(渋谷技師)

日時：2014年2月15日(土) 昭和大学病院 臨床講堂

特別講演：小中千守 東京都支会会長

教育講演：畠 榮 技師

特別企画 細胞検査士が活用できる情報

2) 平成26年度・平成27年度・平成28・29年度 実施委員長選出について(松原代表幹事)

平成26年度：青木氏 平成27年度：浅見氏

平成28・29年度：濱川氏・渋谷氏 (実施年度は調整中)

決定している実施委員長が不在になる場合、今後の対処法は副会長2名のどちらかが代行する。

2. 平成24年度事決算について(津田代表幹事)

平成24年度会計報告、及び畠山会計監査による監査報告があり、拍手により承認された。

次期東京都支部会長学術集会に向けて、今後も積立てることが拍手により承認された。

今回の役員会幹事の交通費を懇親会費にあてたいと報告があり、拍手により承認された。

3. 広報委員会(三宅代表幹事)

細胞検査士会の名称の入ったウインドブレーカー作成にあたり、ロゴデザインの提案報告があり、拍手により承認された。

5. 国際委員会(片山副会長)

第6回 日台韓 細胞診セミナーに東京都細胞検査士会として協力したいと報告があり、拍手により承認された。

6. 庶務委員会(仁平代表幹事)

1) 会則関連について

東京都細胞検査士会設立年月日 明記について

現存する資料にもとずき東京都細胞検査士会会則施行年月日に合わせると提案され、挙手による賛同を得られた。

役員会終了後に郡幹事より資料（1995年10月31日開催された東京都細胞検査士会役員会議事録及び旧会則）の提示があった。

資料に基づき、東京都細胞検査士会の設立日時を1995年（H05）10月31日、
会則施行日を1996年（H06）1月1日とする

2) 会員個人情報関連について

①シール代について

宛名シールの発行依頼は学術代表幹事→東京都検査士会長→東京都支部長とする。

宛名シールの受け取りは学術代表幹事とする。

宛名シール代は学術の会計費用として扱う。

②会員個人情報に関して

今後も審議を重ねて検討を行っていく。

3) 物故会員に関して

総会で弔慰をあらわす。通夜・ご葬儀等の連絡があった場合には弔電を差し上げる。

支部・学会事務局に連絡する。

7. その他(小松会長)

若槻会計幹事を庶務幹事への変更が提案され拍手により承認された。